

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	山留め小委員会	主 査 名：元井康雄 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (仮設構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：佐藤秀人
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「山留め設計事例集」(仮称, 以下, 「事例集」) の刊行。「山留め設計指針」(2017, 以下, 「指針」) 以降の山留めに関する研究開発成果や予測技術, 管理技術の検証。</p> <p>初年度: 「事例集」の骨子作成。「指針」正誤表作成と改定時に持ち越した課題の整理。</p> <p>2 年度: 「事例集」の執筆。「指針」以降の新たな課題抽出。</p> <p>3 年度: 「事例集」査読原稿提出・修正。山留め設計に関する新たな課題検討。</p> <p>4 年度: 「事例集」出版および講習会。山留め設計課題検討結果まとめ。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無: 無	
	主査: 元井康雄 (大林組) 幹事: 河野貴穂 (竹中工務店), 實松俊明 (鹿島建設) 委員: 石井義雄 (丸紅建材リース), 石丸達朗 (戸田建設), 井上波彦 (建築研究所), 岩田暁洋 (大成建設), 小玉大樹 (日建設シビル), 清水孝昭 (竹中工務店), 下村修一 (日本大学), 澤田 亮 (JR総研エンジニアリング), 嶋田 司 (東京地下鉄), 堀田洋之 (清水建設), 山下俊英 (前田建設工業)	
設置 WG (WG 名: 目的)	山留め事例収集 WG : 山留め設計事例および実測値の収集 山留め設計課題検討 WG : 「山留め設計指針」(2017) 改定時に抽出した課題の整理	
2018年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無: 無 委員会 HP アドレス:

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「山留め設計事例集」(仮称) 骨子作成, 事例収集 (100%) 2. 「山留め設計指針」(2017) 正誤表作成, 課題整理 (100%)
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. なし